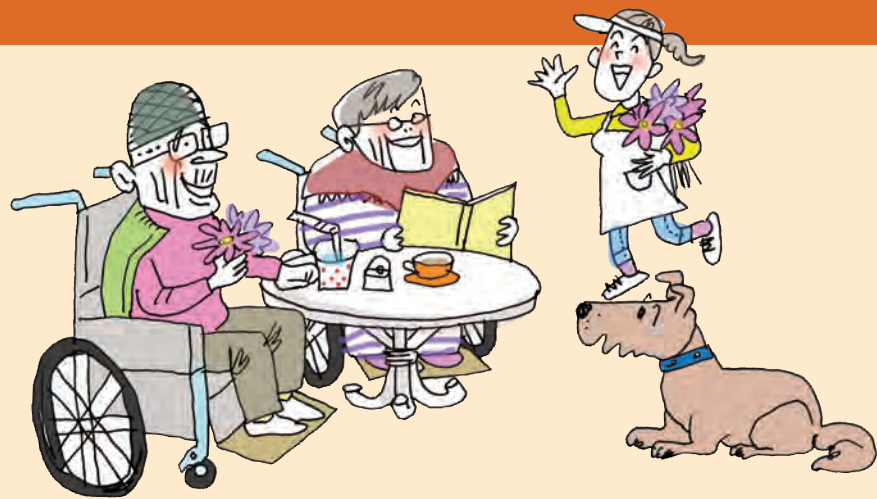


「介護ありき」でなく「生活ありき」 介護付有料老人ホーム 介護型ケアハウス



どんなところ?

●種類

有料老人ホームには「健康型」「住宅型」と「介護付」、ケアハウスには「自立支援型」と「介護型」があります。このうち施設職員が24時間トータルで介護してくれるのは介護付有料老人ホームと、介護型ケアハウスの2つで、「特定施設入居者生活介護」という都道府県指定を受けているものに限られます。

●設備・サービス

居室はすべて個室で、夫婦室があるところも。居室内にはトイレ・洗面台・ミニキッチンなど設備があるところも多数。買い物代行や趣味活動の外出付き添いなど、人的サービスをどの程度まで行うか

は施設により違います。

●入所基準

両者とも、入居時に自立・要支援・介護保険非該当であっても契約できますが、「入居時は自立」としているところもあります。ケアハウスの場合は、地域住民が優先のところが多いですが、空きがあれば住民票の所在地を問わず申し込めるところがほとんどです。

●費用

介護付有料老人ホームの月費用の平均は管理費、共益費・食費込みで都市部では20〜25万円程度で、入居金0円のところも出てきました。介護型ケアハウスは入居金0円の場合は月費用20〜22万円程度。各々、別途介護保険の自己負担1割とおむつ代等がかかります。医療費も別途。特定施設では、国の

基準以上の人員配置で介護を提供している場合は、別途にその介護料を設定してよいことになっていきます。

有料老人ホームと ケアハウスの違いは?

介護付有料老人ホームも、介護型ケアハウスも、職員が生活援助も介護もしてくれる同じ種類の施設。民間企業も多く参入していることから、これまでのホームにはない雰囲気のある居室、食堂、浴室など設備には工夫が多く施され、見た目にはほとんど違いがありません。

2つの大きな違いは「入居一時金」の仕組みです。有料老人ホームは、一般の住宅の概念と同じで償却年数や初期償却の割合が定められていますが、ケアハウスの入

施設紹介 介護付ケアハウス 「サンステージ湘南」(神奈川県平塚市)

特別養護老人ホームや保育園を運営する社会福祉法人恵伸会が、2007年に設立した「サンステージ湘南」は、自立から要介護5までさまざまな人が暮らす介護付ケアハウスです。館内の入り口は防犯の意味で夜9〜朝6時までは締まりますが「門限」のようなものではなく、基本的に外出は自由。自

転車や電動車いすで、早朝から自由に散歩に出たり、夜に友人と会うなどする入居者もいます。入居金は部屋のグレードにより種類が設定されていますが、入居金ゼロでその分月々に多く払うという方法も。体験入居は、1泊2日食費込みで年末まで5,000円。●問い合わせ ☎0120-620-255



富士山も見える最上階にはバーのある食堂。ここで毎晩、晩酌を楽しむ入居者もいる



居室の入り口には号室、表札、インターフォン、入居者の趣味の物などを飾れるガラスケース。その人らしい住まいの“顔”が表れる



居室例。施設内でコンサートを行ったり、隣り合う保育園や学童保育室から子どもたちが遊びに来たりとにぎやかな交流がある



統括マネージャー/介護支援専門員 都築岳真さん
「特別養護老人ホームから移ったスタッフも多く、看護師もいるので重度対応は行き届いていますが、それ以上に難しいのは、ある程度お元気な方に対する「手を出しすぎない」ケアのほう。ケアハウスは介護施設である以前に生活の場であり、その人なりの生活習慣ややりたいことがたくさんある方には、とても向くと思います」

介護型ケアハウスの 入居者本人の声



87歳女性 Sさん (要支援2)
夫が亡くなった後、他県に住む息子夫婦が同居を提案してくれたのですが、若い人には若い人の生活があるだろうし、ペースが合わないと思って私は一人暮らしを希望。それで息子たちが見つけてきたのが、自分達の住まいにも近い、このケアハウス。しょっちゅう行き来できるようになって良かったと思います。大勢のなかに交じるより自室で手芸や洋裁をこつこつ楽しむのが好きで、館内のお友達が「洋裁を教えて」と習いに来ることもあります。



63歳女性 Tさん (要介護3)
このケアハウスは夫が見つけてくれました。居室の掃除や洗濯を職員さんがしてくれるので、家にいる時より助かります。昼食と夕食はその場でメニューを選べるのが気に入っています。日中は電動車いすでショッピングセンターや喫茶店に行き、入浴はサポートしてもらいます。さりげなく気配りしてくれる職員さんがいるから安心して過ごせるし、元気をもらっている感じです。

選ぶポイントとは?

介護を前提にして入居するわけですから、どの程度の状態までいることができるかを確認することです。常時医療が必要な人以外は、重度であっても暮らし続けられ、看取りまで行うところも増えていきます。寝たきりでも対応できる入浴方法か、食べにくい方向けの食事の工夫はどうかをチェックしてください。他の入居者の雰囲気や気に入るかどうかも大事です。見学だけではわからない場合は施設側に疑問点を尋ねるとともに、できれば本人が昼食の試食会やお試し入居に1度は参加するほうがよいでしょう。